第12号 2024年12月

# シワークフェアだより

~いきる、くらす、はたらく。みんなで奏でよう♪~

北海道北見市を拠点にオホーツク圏全域で、 生活相談や就労支援、子どもの学習支援などに取り組んでいます。

## 『しあわせがおとずれますように』

10月中旬、突然、旅行サイトで期間限定クーポンが 付与された。なんと3680ポイント。使わないともったい ない。期限は月末。大急ぎでサイトを検索し、とある ホテルのランチバイキングを見つけた。家族3人分を 全額払える。早速予約した。

当日、若い女性従業員がにこやかに出迎えてくれ た。着いたときはすいていたが、やがて、年配の団体 がどっと入ってきた。女性従業員は、接客しつつ料理 の補充も忙しくなり、ヒールの靴で受付とホールを 行ったり来たりしている。



「お姉さん、頑張っているね」。皿を重ねたテーブルから女性を見やり、娘に話しかけると、娘 は「そうだね」と答えた。そして、呪文を唱えるように、こう言った。

「しあわせがおとずれますように」

さらりと出た言葉に少し驚いて、ドラマか漫画か何かのセリフ?と聞くと、「動画とかでよく出て くるでしょ」と平然と言う。出会いと言うには大げさな他人にも、幸あれと願うこと。素敵な思いを 共有し、心がほっこりした。

そんな小さな祈りの連鎖が、心豊かな世界をつくると信じたい。もちろん身近な家族、同僚、取 引先、顧客、私たちであれば利用者や相談者にも。忙しいとき、腹立たしいとき、威張りたくなる ときこそ、息を吸って落ち着いて、相手の人生に思いを馳せよう。

ところで、ランチバイキングは全額ポイント払いだったが、その利用にも翌月、ポイントが付与 された。今どき珍しくないのかもしれないが、まさに幸せの好循環?! 次はどこへ…。

(代表理事 柳谷君予)

(写真は北見市から期限切れ間近の災害食を寄付していただいた際に撮影したものです。食べ物がない 状態の方がいたときに活用しています)



ワークフェアの公式マスコット「はたらくあおむし」がアイシングクッ キーに!

佐呂間町のアイシングクッキー教室「SORA☆SORA」さんで新しい 学びを得た柳谷の渾身の作品です。

先日、新しい職員の歓迎会でお披露目され、一つとして同じ表情の ない、とぼけた顔のあおむしたちに職員一同、大盛り上がりでした。 その日のミニトークのお題は「地球最後の日に何を食べたいか?」

もちろん、このアイシングクッキーです!



## オホーツク相談センターふくろう 新規相談 75件 (オホーツク管内町村部)

主に経済的な困りごとを抱える方に伴走し、解決に向けて関係機関と共に支援を行っています

#### 「顔の見える関係づくり」

オホーツク総合振興局社会福祉課の生活保護ケースワーカー12 名ほどのみなさんとオホーツク相談センターふくろうで意見交換会 を実施しました。「生活保護の可能性がある方がいたら、ぜひ情報 共有したい」などのご意見をいただき、今後もさらに積極的な連携を 進めていくことを確認することができました。





### 居住支援事業(スパロウハウス) 新規相談 46件 一時入居(シェルター):新規入居17人

住居を失った方・借りられない方・自宅にいられない方等への一時的な住居の提供や住まい探しの支援

#### 「他機関連携による居住支援を目指して」

昨年に引き続き今年度も住まいに困った方の相談が増加しています。昨年比で相談者数は 1.2倍、シェルター利用者数も1.3倍となっています。上半期の傾向としては家族問題で家にいられない方や、入院や生活困窮による家賃滞納で強制退去となるケースが多くみられました。



避難時の荷物運び=職員のマンパワー

居住支援の相談者は複合的課題を抱えていることが多く、さまざまな専門機関に関わっていただくことが重要となっています。 今年度は宅建協会様や矯正施設関係者をはじめ、北見市の

居住支援にかかわる部署の皆様にもご協力いただき、地域全体で居住支援の認知を広めることができました。

下半期には居住支援ネットワーク会議の開催を予定しています。更に多くの皆様に居住支援について知っていただき、より充実した支援を目指そうと思っています。

## 女性のためのつながりサポート事業



孤立・孤独で様々な困難を抱えた女性が社会との絆やつながりを回復するためのサポート 新規相談 36件 生理用品の提供:希望者へ291袋/トイレ設置BOXへの補充1179個



市内小中学校に設置

#### 「孤独感をやわらげるためのサポート」

「こんな相談でもいいのかな?」「誰にも知られたくない」「話す相手がいない」など、女性のサポートでは【聞いてもらえる場所がある】ということが誰かの生きる力になるよう、どんなお話でも受け止めています。

### 「無料で使える生理用品の設置が広がっています」

北見市役所や端野、留辺蘂、常呂支庁舎内トイレに続き、市内の小中学校トイレ個室等、看護大でも生徒用トイレの手洗い場以外に個室への設置がスタートしました。これらは単なる物品の提供ではなく、困りごとを抱えている方が「相談してもいいんだ」と一歩踏み出すためのきっかけにもなっています。

## こども事業部

## 北見市学習支援えぞりす ~子どもの学習支援・北見市~

登録数44人(小学生7人、中学生31人、高校生4人、他2人)

生活保護世帯、就学援助受給世帯(世帯状況が近いご家庭も相談可能)の来所、訪問で学習支援をしています。えぞりすでは、普段の学習の他に月1回、ボードゲーム会で横のつながりの機会もあります。学習は学習支援員と1対1のマンツーマンで、子どもひとりひとりの状況に寄り添った細やかな支援が特徴です。不登校など学習の前段階でも、その子に合わせた内容で学習や進路への意欲を自然に出していくお手伝いもしています。



## オホーツク学習センターふくろう~子どもの学習支援・オホーツク町村部~



登録数13人(小学生6人、中学生3人、高校生3人、他1人)

生活保護世帯、就学援助受給世帯の訪問学習支援で活動しています。普段の学習の他、交流と学びの機会のため月1回の拠点学習会と年2回のこども事業部の交流会を開催しています。7月の拠点学習はオホーツク流氷館の見学をし、地域の資源を知る良い機会になりました。

現在、ふくろう学習の利用者が減少傾向です。対象の小中高生のお子さんがいましたら情報提供又はご相談ください! 090-9081-1100(山内)まで

こども訪問シマエナガ ~不登校訪問支援·オホーツク管内~

登録者数12人(小学生6中学生5その他1)

訪問型フリースクールとして不登校の子どもたちの訪問支援、学習支援で活動しています。

えぞりす、ふくろう学<mark>習にあてはま</mark>らない世帯の不登校の主に小中学生が対象です(利用料有り)。

今年度は、前年度から利用していた4人の子どもたちが再登校、フリースクールなど関係機関とつながって卒業しました。シマエナガでは、卒業後のご本人のフォローアップや保護者のご相談も受け付けています。



## 【今年度も開催!えぞりす・ふくろう・シマエナガ交流会】



8月3日(土) 交流会を開催しました。年2回、子どもたちの横のつながりや新しい体験も提供できる行事として大切にしています。今回も、北見市ミント宅配便でペタンク協会の方々と青空の下でペタンクを大いに楽しみました。会場は、北見市民スケート場裏の多目的広場です。毎回、参加者に好評のペタンク。初めての子も、すぐにやり方を覚えて、みんなと一緒にチーム戦を楽しんでいました。

休憩時間は 会場にいたペタンク協会の方々とほのぼのとした交 流もありました。

## はたらく事業部

※数値実績は本年度9月末現在のものです

## オホーツク若者サポートステーション

~15~49歳の就職を応援しています~

新規登録 26人 就職者数 17人



北見市常呂町にあるネイパル北見にて北海道有朋高校の生徒さんに お話をする機会をいただきました。なんと参加者60名以上!

サポステの説明のほか、努力とあきらめない事の大切さをお伝えしました。 生徒さんたちの真剣なまなざしを受け、たくさんのパワーをもらいました。 そして「悩んだときは一人で考えない、サポステを頼ってほしい」とお伝え してきました。





また、昨年度から引き続き、受託作業にてほたて稚貝作業やJAサロマ様のカボチャ収穫作業等をしました。

このようにサポステの仲間とともに実際にお仕事の体験を通して少しずつ自信を取り戻し、意欲的に就職活動をされた結果、正社員での就職へつながった方も少なくありません。

## 北見市社会的居場所づくり支援

~生活保護を受給している方の社会参加支援~

今年度も受託作業に参加する機会が多く、社会的居場所づくりの利用者さんも大活躍しています!

カボチャ収穫作業等、様々な受託作業への参加を通してサポステや就労準備の利用者さん達との交流が増え、協力し合いながら、共に作業をされていました。

時には若いサポステの利用者さんを牽引して下さる場面もあり、いつの間にかとても頼もしい存在になっていました。

今後も多くの活動へ参加し、その力を発揮していっても らいたいと思っています! 新規利用 3人 利用者数 22人





## 生活困窮者就労準備支援

~ひきこもっている方などの社会参加支援~

北見市: 新規利用6人 利用者数22人オホーツク: 新規利用4人 利用者数7人

木L幌にこて就労準備の会議に参か□しました。



昨年度より利用される方が増え、プログラムや受託作業に参加しています。

北見市では、受託作業の就労体験をきっかけに、その働きぶりを認められて体験先での就職に 繋がった方がいました。今では体験先としてこちらが訪問するとスタッフとして元気に迎えて下さり、 丁寧にお仕事を教えてくれます。

オホーツク管内では、ひきこもり気味の利用者さんが支援員との交流をきっかけに一歩を踏み出してワークフェアの他の行事に参加されました。

その後も何度か行事に参加し、交流を深めています。

## あおむしルーム 利用 延べ424人 (男性327 女性97) 緊急宿泊 延べ12泊

孤独感を抱えた人がゆるやかにつながれる、何もしなくていい常設の居場所



今年度、新たに「常設型居場所」として開設。 半年が経過した現在、幅広い年代の方が利用 しています(一日平均8人)。この場所は介護 疲れのひと休みや他の支援が途切れかけた 人が再度、必要な支援につながるきっかけに もなっています。

また、伝書鳩さんで記事にしていただいたことで、周知が広がりつつあるようで、関係機関の視察も増えています。



この事業は独立行政法人福祉医療機構(WAM)の2024年度社会福祉振興助成事業に採択されています

## イラストクラブ 開催:12回 参加者数:98人(毎回の平均8.1人)

創作活動が好きな人たちの活動の場をつくり、社会参加の機会を創出します



8/1~8/29に北網圏北見文化センターラウンジでワークフェア作品展を開催しました。

イラストクラブの活動メンバーや他事業部につながる方など21名が様々な作品を寄せてくれました。

この作品展の様子は伝書鳩さんでも記事として掲載していただき、それぞれ今後の創作活動の励みになったのではないでしょうか。

## 食糧支援 無償提供:14人(20回465食)

手持ちのお金がなくて食事に事欠く状態の方に食糧を届け、繰り返さないための支援につなぐことを目的として実施しています。

ワークフェアの食糧支援を機に、居場所づくり支援など別の支援につながるケースなど、繰り返さないための金銭管理や見守り支援につなげる支援という趣旨が浸透してきたように感じます。 無償提供の食料は北見市防災危機管理課様より寄付された災害用のフリーズドライ品を始め、 東武イーストモール店様のフードドライブ寄付品、さらに今年度から新たにオカモトグループ様、 イオン北見店様からもフードドライブの寄付食糧をいただき、活用させていただいています。



東武イ-ストモ-ル店様より



寺族婦人会様より



オカモトグループ様より













仕事内容 交通誘導、イベント警備

勤務地

北見市内 その他近郊 札幌市内 その他近郊

応募要件

18歳以上

空家管理 除・排雪 等莜草 承っております

サポステや特別支援学校の卒業生も活躍中! 年齢・性別・障がいの有無にかかわらず、様々な方が働いています!

詳細はお気軽にお問い合わせください。

。(北見)0157-33-3158 (札幌)011-303-2170 株式会社 SOU

## ワークフェアの情報誌に広告を掲載しませんか?

企業・団体の知名度アップや求人、お知らせなど、自由に設定できます

- 主に6月・12月の年2回発行
- 発行部数約1000部
- オールカラー印刷、A4サイズ8ページ
- 配布先→道内外の福祉関係機関、行政機関、企業・団体、個人
- ※広告掲載についての詳細は【0157-57-3190】までお問い合わせください

#### ワークフェアの活動 \応援中!/

#### 北見柏陽高校41期



辻野 貴之 鈴木 美保 石塚 久晴 松村 道子 安達 尚樹 広井 真衣子 大村 康之 小林 尚太郎 章 🍁 松村 雅貴 藤沢 他2名

お気軽にご相談ください!!

私の病気で障害年金はもらえる? ✓「障害年金はもらえません」と 言われた。諦めた方がいいの? /そもそも、障害年金って何?

無料相談会

ご予約受付中!!

0157-33-4128 受付時間 平日9:00~17:00

道東・オホーツク 障害年金サポートセンタ

北見市無加川町409番地18



お部屋も2部屋

あります。

2024年8月1日 リニューアルオープン

お気軽に ご相談ください。

担当:黒澤

有料老人ホーム

夢ふうせんマリーエ

運営:株式会社エムリンク 北見市番場町7番28号

0157-69-8611



生活介護事業所

新設!生活介護事業所キミト☆ミライ

## 用者さんま

ご相談・見学 体験利用のお申し込み等 お気軽にご連絡ください。 介護を必要とする方に対して. ウォーキング等の運動活動、 ヘラの選別やポーチ作り等の生産活動、 市内のイベントに合わせて出かける等の レクリエーションをしています。

**2**0157-33-5874

北見市高栄東町1丁目11番25号



一般社団法人 シャノワール

## お焚き上げや空き家の 整理清掃、

社会貢献として 地域清掃活動や チャリティーバザーも 行っております



ご相談を承ります



不用品の一部をワークフェア様等に 寄贈させて頂いております



般社団法人 シマエナガ

北見市桜町5-62-2 **☎090-5950-7001** 

若者と一緒に作業を請け負います! 会社でのちょっとしたお仕事

お任せください!

箱詰め・検品・データ入力 イベント手伝い 会場設営・見張り番

就労を目指す 若者の第一歩を 応援したい



家でできる軽作業等… ◎委託料についてはご相談させて下さい

お申込み・お問い合わせ

オホーツク

0157-57-3136

若者サポートステーション NPO法人ワークフェア 厚生労働省の委託事業です

北見市美芳町5丁目2-13 エムリンクビル1F

誰でも来られる何もしなくていい居場所 あおむしルーム

月~金(水は女性限定)14時から毎日開いてます



お問合せ→NPO法人ワークフェア 0157-57-3190 (平日9:00~17:30)



公式LINE









#### ★寄付 - 賛助会員★

みなさまからの様々なご支援を、孤独や困りごとを抱えたひとり ひとりの「生きる勇気」に変えるために動きます。

クレジットカードで寄付ができるようになり ました!

右のQRコードを読み込むか、ワークフェアホームページの「寄付申込」ページからお手続いただけます。

賛助会員(継続的な寄付)のお手続きも 同時に可能です。



寄付申込

### ★緊急避難が必要な方に安全な住居を提供したい!★

#### 2024年12月31日までクラウドファンディング 募集中です。

身一つで避難してくる方も多く、緊急時に安 心な住まいを提供するには家賃や水道光熱 費以外に最低限の家電や家具、日用品や食 料も必要です。

ぜひ特設サイトへアクセスしてご協力をお 願いします。



特設サイトへ アクセス

#### ★ご寄付ありがとうございました★

- 北見市防災危機管理課様 (生理用品)
- あてらおやつクラブ様 (おやつ、食料品)
- 斉藤 幸喜様 (大型テレビ)



(株)スマートプロジェクト様



㈱道新きくち販売所様



(一社)シマエナガ様

## 発行:特定非営利活動法人ワークフェア

〒090-0064北海道北見市美芳町5丁目2-13 エムリンクビル

0157-57-3136 (代表・はたらく事業部・こども事業部)

0157-25-3110 (オホーツク相談センターふくろう)

0157-57-3190 (女性・居住支援・あおむしルーム)

Facebook: @workfarekitami メール: info@workfare.link



編集人:西村·野地